



Performance

■ 水平対向エンジン【SUBARU BOXER】

世界的に見ても希有な存在である水平対向エンジン。SUBARUは、このエンジンを理想のパワーユニットの一つと考えている。ピストンの運動に伴って発生する慣性力を、対向するピストンが互いに打ち消し合う特性を持つ水平対向エンジンは、回転バランスに優れ、高回転域まで滑らかに吹け上がるフィーリングを得ることができる。また、エンジン全高が低く軽量・コンパクトなため、車体の低重心化に貢献。優れた重量バランスによって、意のままのコーナリングを可能にする。エンジン性能の高いアドバンテージだけでなく、クルマ全体のバランスという面からも理想的な特性を持つ水平対向エンジン。それは、無駄を省き最高の性能を目指していくSUBARUの意志のあらわれである。

■ 2.0 DOHC 16VALVE DUAL AVCS ツインスクロールターボ

圧倒的なパワーフィールによって、多くのドライバーに愛されてきたBOXERターボエンジン。力強さにさらなる磨きをかけながら、燃費性能にもこだわることで、走る歓びを深めている。高い排気効率を実現する等長等爆エキゾーストのメリットを生かし、タービンへの排気圧を高く保つツインスクロールターボを搭載。吸排気バルブタイミングを最適制御するデュアルAVCSのほか、ツインマフラーの採用、さらに軽量・高強度のチタンタービンを用いることで、全域で強力に立ち上がる優れたトルク特性を実現。アクセルワークに対する抜群のレスポンスを可能にしている。

■ スポーツシフト(AT車)

アダプティブ制御を搭載したE-5ATには、ドライビングスタイルに合わせた多彩な変速モードを用意している。セレクトレバーを「D」レンジから右側に倒すと、エンジンの高回転域を有効に活用し、よりスポーティな走りのためのきめ細やかな制御を行う、自動変速の「SPORT」モードに。さらに、「SPORT」モード時にセレクトレバーを+に操作することで、クイックな変速レスポンスによってギヤ選択を愉しめるマニュアルモードに切り替わる。また、ステアリングホイールにもシフトスイッチを装備。指先で思いのままの変速が可能のほか、セレクトレバーを「D」レンジに入れたままでも、スイッチの操作で一時的にマニュアルモードを愉しむことができる。

■ SYMMETRICAL AWD

ドライバーズカーの歓びを追求するSUBARUは、その核となる駆動システムとしてAWDにこだわり続けている。水平対向エンジンと左右対称(SYMMETRY)のパワートレインで構成された独自のAWDレイアウト、SYMMETRICAL AWD。水平対向エンジンのもたらす低重心と、重量物を車体中心近くに集めることで実現する前後左右の優れた重量バランスが、AWDの能力を最大限に引き出し、あらゆる状況で卓越した走行性能を実現する。コーナリング時の、ステアリング操作に対するリニアな反応。高い直進安定性による、高速走行時の快適で安心できる走り。悪天候時での安定した挙動。AWDが悪路のためのシステムと考えられていた時期から、その秘められたポテンシャルを見出し、性能を磨き続けてきたSUBARU。その成果は、歓びに満ちた走りであらわれている。

■ VTD-AWD(AT車)

センターデフで前45:後55に設定された前後輪トルク配分を、走行状況に応じて連続可変制御することで、コーナリング時の回頭性の良さや直進時の安定性を両立したAWDシステムである。

■ ビルシュタイン製ダンパー

高い剛性と質感を誇るビルシュタイン製ダンパー。激しいコーナリングでもしなやかに路面を捉えるスポーツ性能と、上質な乗り心地を高いレベルで融合。フロントには、横剛性を高めフリクションロスを低減させる倒立式を採用している。

